



檜原 ⇄ 幹子

令和元年 11月15日

↓バックナンバーはこちらから↓
<http://www.city.murakami.lg.jp/site/sarusawa/kyoury-okutaihosoi.html>

冬、到来です！ 細井幹子（ほそいもとこ） です

すっかり日も短くなり、寒くなってきた工房では石油ストーブを出しました。直売所では秋の味覚が並び、何を買おうか迷います。新米と一緒に食べる旬の食材は美味しく、幸せを感じる瞬間です。本格的な冬に向かう季節です。体調にお気を付けてお過ごしください。

熊との遭遇

先日、夜に国道を通っていた所、ピカピカ光るライトの下で何人かの方が作業をしていました。誘導灯に従って側をゆっくり走った時に見えたのは、黒い大きな物体が横たわっていました！そのフォルムから熊だと直感しました。今年も熊が人里に出ていると聞いてはいましたが、都会育ちの私は実感が全くありませんでした。しかしながら、熊が横たわっている姿を見て、あんなに大きい体の熊が襲ってきたらと一気に恐怖心が湧き上がりました。クマが冬眠の時期に入る11月下旬までは注意が必要と聞きましたので、皆様もお気をつけ下さい。

小さい世界への挑戦

アクセサリー作りなどの細々とした作業が好きなのは、繭のお花を小さくしてみたいという夢がありました。

最初は、約2年前の協力隊に就任まもない頃にバラのお花のミニチュア化に挑戦しました。結果は左の写真の通り、小さくはできたのですが、作品としてのクオリティは散々でした。まゆの花を小さくするのは難しいのかな：と思いついて、その後ミニチュア化に挑戦することに躊躇していました。



しかし、今年のハロウィンの作品を作る時に、急にミニチュアが作りたくなりました。次の写真は、繭の中にハロウィンの世界を表現した作品です。



想像以上に可愛くできたと思った私は、以前挫折したバラも挑戦してみることにしました。2年間様々な技術を学んだお陰で、こうしたら良くなるかも知れないということが少しだけ分かるようになり、繭の中に入るほどの可愛いバラを作ることができました。



次号もお楽しみ！

(文・写真・編集 細井幹子)